

スロータウン映画祭

主人公なりきり熱唱

豊橋でボヘミアン・ラブソディ上映会盛況



上映後の記念撮影 (穂の国とよはし芸術劇場「プラット」で)

昨年日本で大ヒットし、世界各国で上映された、伝説のバンド「クイーン」を描いた映画「ボヘミアン・ラブソディ」の上映会が15日夜、豊橋市西小田原町の穂の国とよはし芸術劇場「プラット」アールスペースで開かれた。

豊橋市内で現在開催中の「第18回とよはしまちなかスロータウン映画祭」の目玉イベントの一つとして開催。熱唱上映”と銘打ち、上映中に流れる名曲の数々を、観客が思いっきり歌ったり、鳴り物を鳴らしたりして、満員の会場は終始盛り上がった。

上映会には市外や県外からも熱心なファンが訪れた。上映前には、実行委員会のメンバーらが主人公のバンド「クイーン」のメンバー、フレディ・マーキュリーらに扮(ふん)して登場し、会場を沸かせた。上映後は、全員で記念撮影もした。

(三浦ゆかり)